アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.82／ 2013 年 11 月

「アンテナ･伝播研究専門委員会からのお知らせ」第82号をお届けします.

【1】9月AP研の開催報告

9 月の AP 研は，東京都世田谷区にある NHK 技術研究所で開催されました．今回は，マイクロ波研究会（MW 研）と併催で実施し，広い分野の研究者が参加し盛況でした．

企画講演は，A・P 研チュートリアル講演として豊田中研 小川勝様より「車載ミリ波レーダの開発動向」が，IEEE AP-S Japan Chapter 特別講演として NHK 島本洋様より「3300 万画素 120 フレーム/秒スーパーハイビジョンイメージセンサ」の講演が行われ，それぞれ，車載レーダと映像技術についての最新の技術が紹介されました．また，研究会の最後に，会場として使わせて頂いた NHK 技研講堂において，参加者を対象にスーパーハイビジョン映像の視聴体験があり，その画像の美しさに参加者は皆，驚きを隠せませんでした．

【2】10月AP研の開催報告

10 月の AP 研は，金沢市にある金沢大学サテライトプラザで開催されました．今回は光応用電磁界計測研究会（PEM 研），無線端末・アンテナシステム測定技術研究会（AMT 研）と併催で開催されました．

企画講演は，IEEE APS Japan/Nagoya/Fukuoka/Kansai Chapter と共催で，「移動伝播研究の回想」と題し，全米工学アカデミー 2013 チャールズ･スターク･ドレーバー賞受賞記念 IEEE AP-S 特別講演が開催されました．奥村先生独特の言い回しで，電電公社時代に大変な実験をどのように測定したのかなど，興味深い貴重なお話が満載でした．講演後，伝搬の専門の方からも，そういうことだったのかという声が聞かれました．

【3】12月AP研企画講演のご案内

次回，12月のAP研は，東京都の機械振興会館で開催されます．以下の特別講演を企画しておりますので，皆様，ふるってご参加ください．

◆A・P研，IEEE APS Japan Chapter共催 特別講演

アンテナ研究は直感と理論で　～ 大型移相配列アンテナ ～

高野　忠 先生（日大）

また，12月のAP研では，半年に一度の若手奨励賞と学生奨励賞の表彰式が開催されます．今年は誰が表彰されるのか，皆様AP研にご参加いただき，結果をその目でお確かめください！

【4】12月AMT研開催のご案内

第 5 回無線端末・アンテナシステム測定技術研究会（AMT 研）〔第二種研究会〕を下記の要領で開催します．

日時：2013 年 12 月 20 日（金）

場所：大濱信泉記念館（沖縄県石垣市登野城 2-70）

前日（12 月 19 日）午後に同会場にて第 4 回 AMT 研チュートリアルワークショップ「VERA 観測システム」を開催します．VERA 石垣島局の施設見学も行います．参加費は無料となっておりますので，併せてご参加下さい．

〔12 月 19 日（木）ワークショップの申込み（12/18 締切)〕

https://www.ieice.org/cs/ap/jpn/index.php?amt/tutorial201312
〔12 月 20 日（金）AMT 研の発表申込み（11/10 締切予定)〕
http://www.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=AP&lang=l
主催:電子情報通信学会アンテナ・伝播専門研究委員会
協賛:IEEE AP-S Japan Chapter, IEEE AP-S Fukuoka Chapter
産業技術総合研究所計測標準研究部門 電磁界クラブ

【5】アンテナ・伝搬における設計・解析手法ワークショップ（再開催第19回）

アンケートで再開催の要望の大きいワークショップを取り上げ，IEEE AP-S Japan Chapter 等と共催で，再開催を実施しております．今回は新潟大学の西森先生をお招きし，第45回「やさしいマルチユーザMIMO」の再開催を，来年の1月24日に福岡市（電気ビル北館）で開催いたします．電子情報通信学会九州支部の共催特典として参加支援があり，会員は特別料金となっております．申し込みの締め切りは12月13日（金）です．詳細はA・P研ホームページをご覧ください．

【6】アンテナ・伝搬技術論文特集号 論文募集（和文論文誌・英文論文誌）

近年，無線技術は，従来からある移動通信だけでなく，医療や電子マネー，電力伝送など様々な無線応用に使われるようになってまいりました．これらのシステムを更に技術発展させてより利便性の高い無線システムを実現するため，アンテナ・伝搬関連の技術は無線技術の根幹を支えるものとして極めて重要な役割を担っています．そこで，これらの特集号では，アンテナ・伝搬関連分野における最新の研究成果の論文を募集します．企業の方、大学関係者など、多くの皆様からの積極的な御投稿をお待ちしています．皆様，ふるってご投稿ください．

◆無線技術の根幹を支えるアンテナ・伝搬技術論文特集号（和文論文誌B 2014年9月号）
投稿締め切り：2014年1月6日（月）

◆Special Section on Recent Progress in Measurement and Design Techniques on Antennas, Propagation and Wireless Systems（英文論文誌B 2014年10月号）
投稿締め切り：2014年2月3日（月）

【7】ISAP2013開催のご報告および2016年ISAP沖縄開催決定のご報告

10 月 23-25 日に，中国・南京で，ISAP2013 が開催され，盛況理に終了いたしました．投稿が 420 件，採録は 359 件で，地元中国から 232 件，日本からも 39 件が投稿・発表されました．また 2016 年の ISAP が 10 月 24-28 日に沖縄で開催されることが決まりました．あと 3 年後となりますが，皆様，楽しみにお待ちください．

【8】副委員長の戯言

AP 研の活動はますます活発になり，副委員長の戯言のスペース確保が大変ですね．喜ばしい限りです．10 月研究会での奥村先生のご講演の中で，“何度も説得するとやれとは言われないが，ダメとも言われなくなるので，そこまで何度でも説明する”という教えが印象的でした．大事を成すにはあきらめずに信念を貫く姿勢が大事ということですね．ただし，正しい信念を持つ見識も重要ですが．しかし，“言うは易し”，でそれを実際に実行した奥村先生の素晴らしさに深く感銘いたしました．

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長　　長　敬三（千葉工大）
E-mail ： ap_ac-chair@mail.ieice.org（AP研執行部のメールアドレス）
AP-NET ： AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて
AP研HP ： http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/
ISAP Archives ： http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/